

令和7年度 学校評価(関係者評価)シート

(様式2)

学校名	加古川市立八幡小学校
-----	------------

1 教育目標 たくましく心豊かで すすんで学びあう八幡っ子の育成

2 基本方針

- ・人を思いやる心、ともに生きる心の育成
- ・自ら学ぶ力の育成
- ・健康・体力づくりの推進

3 志向する学校運営

- ①児童にとって、学校は「未来を生きる礎を学ぶ場」であること
- ②保護者にとって、学校は「安全・安心な信頼できる場」であること
- ③教職員にとって、学校は「働きがいがあり協働の気風のある場」であること
- ④地域にとって、学校は「まちづくりの拠点となる場」であること

評価基準

A:できている

B:だいたいできている

C:あまりできていない

D:できていない

E:わからない

重点目標	評価項目	達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ(関係者評価)	達成状況
互いに認め合い、個性や特性を受け入れる心を育てる人権教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・どの子ども認められる居心地のよい学級集団づくりに努める。 ・全校的な縦割り班活動や1年生を迎える会や6年生を送る会などの児童会活動を活性化させる。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の学習や生活を大切にしたい集団づくりに努めるとともに、児童一人一人の実態に即したきめ細やかな指導を心がける。 ・多様性を認め合い、居心地のよい集団づくりにさらに進められるように、縦割り班活動などの児童会活動活性化の仕組みの改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆとり教育世代の保護者が増えており、ものが恵まれた中で育ってきた方が多い印象を受ける。スマホがあれば何でもできるのは、大変便利であるが、だからこそそ人とのつながりを意識した取組が大切。学校では、縦割り班を通して、子ども同士のつながりの仕組みができていくことに感じている。 ・人の個性に対して、その違いを当たり前として理解して、その人を認めることが重要だと思う。 	A
自ら学ぶ意欲を育てる学習指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・導入やめあてを明確にするなどの工夫により、児童のやる気を引き出す指導に努める。 ・全教員の研究授業を行うなど、わかりやすく児童が意欲的に取り組む授業研究の充実に努める。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が興味のあることや好きなことに進んで取り組めるような課題設定や授業づくりをさらに進める。 ・業務改善を引き続き行い、授業研究に取り組めるよう環境改善を図るとともに、計画的に研究授業を行うようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・協同的探究学習で、地域の学習を深めたり、「職業人と語ろう」では、子どもの意欲を大切にしたい取組が素晴らしい。今後の深まりが楽しみである。 ・先生が子どもたちに興味をもたせようとする取組が素晴らしい。学習指導においてもさまざまな情報をうまく取り入れて取り組まれていることがよく感じられる。 ・たくましさとは、地道に自分のことをし続けることができる子とのことであるが、保護者に理想の姿を具体的に示していくことが必要。 ・スマホ等でわからないことを調べることが容易になっているが、取組、本の辞書を使うなど一見面倒だと思われる活動も大切にしていきたい。 	A
自らの目標に向かう、年間を通した体力づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人に目標を持たせるとともに、年間を通した体力づくりに努める。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して、体力向上の取組を継続する。業間休みや昼休み時間にも、進んで運動に取り組めるように工夫する。 ・「自分の身は自分で守る」ができるよう、児童には日々の生活習慣の改善を呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間に子どもの様子を見に来ているが、八幡の子は外遊びを楽しんでいるように思う。しかし、昔に比べて、今の子は体力が落ちてると感じる。 ・八幡小の校区は街の方に比べて本当に広く、登下校だけで結構な体力を身に付けられると思う。夏の暑い日、冬の寒い日に歩いて登校している姿を見ると、子どもたちは強いと思う。しかし、送迎児童が増えていることを聞き、大変驚いている。 ・学校長の「やはたっ子ぶろぐ」を見ると、学校で子どもたちが元気に遊ぶ様子が紹介されている(運動場を元気に走り回る姿、竹馬を楽しんでいる姿など)。 	A